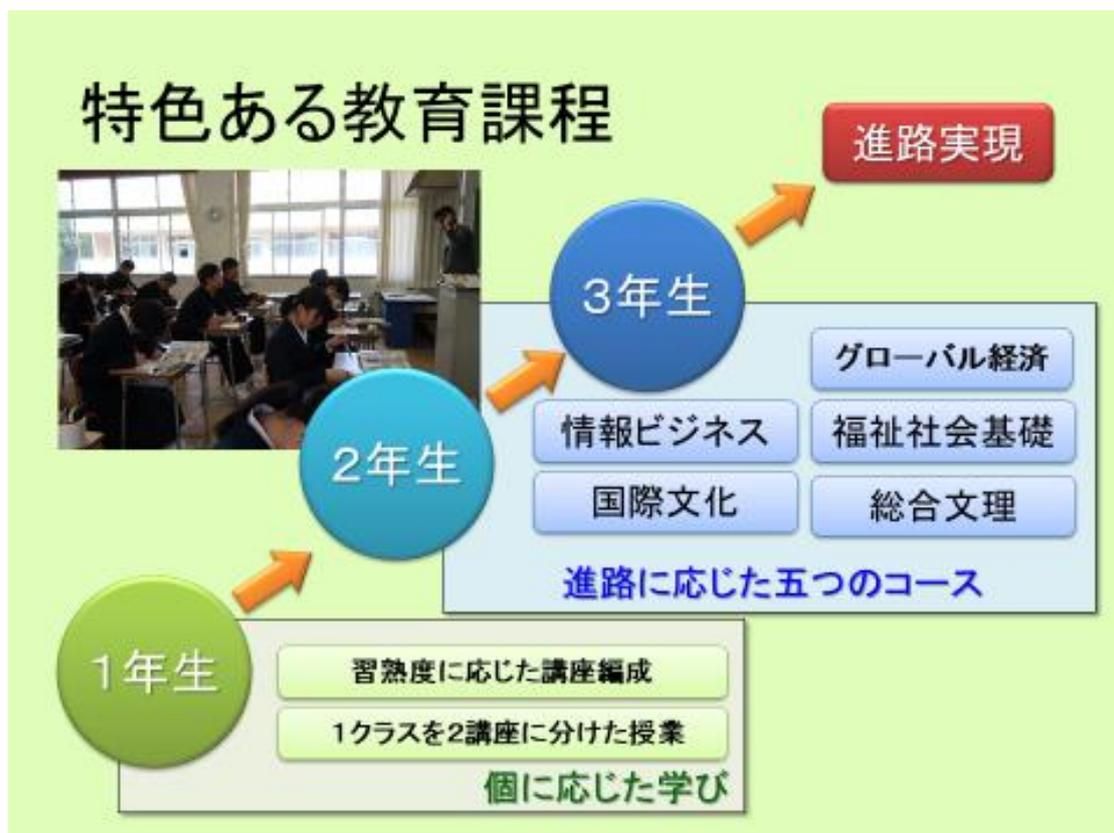


伯方分校 魅力ある学校づくりへの挑戦

(1) 特色ある教育課程



(2) 確かな学力と学習習慣の定着

ア 総合的な学習（探究）の時間の充実

総合的な学習（探究）の時間を4講座（8研究項目）に編成し、課題解決、コミュニケーション能力の向上など、生徒自身が選んだ講座でそれぞれの目標に向かって意欲的に取り組めるようにしている。

A 伯方グローバルプロジェクト	① 伯方企業学	② 伯方郷土学
B 地域文化発信プロジェクト	① 伯方アート	② 俳句
C サイクリングプロジェクト	① サイクリングイベント	② サイクリングマップ
D 地域課題解決プロジェクト	① 地域ボランティア	② 地域防災学

例えば、「伯方グローバルプロジェクト」の伯方企業学の講座では、地元企業の協力のもと、地域の海運業等について、生徒が主体的に調査・研究している（昨年度実施したシンガポール研修は、今年度はコロナ禍で中止）。また、伯方郷土学の講座では、日本遺産「村上海賊」について調査・研究し、その成果を10月10日（土）・11日（日）に、テクスポート今治を主会場に開催された日本遺産フェスティバル in 今治（10/10・11）で発表した。この時の様子は『広報いまばり（12月号）』でも紹介された。



伯方分校魅力発見！

総合的な探究の時間

伯方分校では、「総合的な探究の時間」略して“総学”に力を入れて取り組んでいます。今回は各研究班を紹介していきたいと思います！

1 伯方企業学

シンガポール研修で
地元企業の活躍を学ぼう

海運業の盛んな地域である今治市。伯方島もいわずもがな、船に関わる産業が多いため、世界的に活躍している企業がいくつも存在する。伯方企業学では、伯方の産業について学習し、世界へ飛び立つ生徒を育てます。

2 伯方郷土学

地域の歴史を様々な角度から学びます！

ここ今治島しょ部は、その当時、日本最大の海賊と言われた「村上海賊」が活躍した場所。伯方郷土学では、地域の歴史を細解き、この地で活躍する生徒を育てます。



歴史研究につながるいろいろな史跡をめぐるしました



プラバンで作った伯方分校オリジナルキャラクターの「カタルン」(左)と「鶏小島くん」(右)

3 伯方アート

伯方ビーチをキャンパスに！
自分だけの作品を作ろう

昨年度は、本校独自のサイクリングイベントに向けて、地域おこし協力隊の協力を得て、デザインアートを制作しました。(右) 今年度は、伯方分校オリジナルキャラクターを盛り上げるべく、新たなデザインに挑戦しています！



大三島を訪れて俳句探しの散策

4 俳句

伯方分校伝統の俳句プロジェクト

瀬戸内の美しい自然の中で俳句に親しみながら、地域のみさんにも俳句を楽しんでもらえるよう活動しています！



校内外の清掃ボランティアを行っています。今年は正門の花壇にコスモスとひまわりを植えていますので、ぜひご覧ください。



(上)島内の施設に置かせていただいている俳句ポスト(下)伯方小学校で俳句教室を行っています。



福祉体験学習に参加。今年ではできませんでしたが、福祉ボランティアにも積極的に取り組んでいます。

6 地域ボランティア

島内の交通安全を祈る「ひまわりの絆プロジェクト」実施中！



総合学習の時間には自転車で島内研究！おいしいお店を探するなどマップ作りにつなげます。



本校独自のサイクリングイベントでは、イベント班が大活躍しました。

5 サイクリングイベント・マップ

しまなみといえばサイクリング！
本校は県内でもトップクラスのサイクリング研究校



皆さんご存知のように、日本では毎年のように各地で大きな自然災害が起こっています。昨年度、地域防災学では防災マップを作るなど、地域での災害を予測したり、変災時の行動を考へたり、高校生である自分たちができる取り組みを考えてきました。今年度はさらに被災時の生活に目を向け学習に取り組んでいます。



7 地域防災学

非常時に行動できる力を身に付けよう！



イ 少人数・習熟度別講座による「分かる授業」の実施

ウ 課外授業・サタデースクールの実施

(ア) 目的 4年制大学進学に対応できる学力を養成し、個々の生徒の進路実現を支援する。

(イ) 対象生徒 1年生…3教科(国・数・英)

2・3年生…5教科(国・数・英・理・地歴公民)

(3) キャリア教育の充実

ア インターンシップの実施

(ア) 期間 令和2年11月17日(火)

(イ) 対象 2年生

(ウ) 受け入れ先企業一覧

事業所	事業所
今治市立伯方認定こども園	マリンオアシス伯方
ヤマキチギフトショップ	今治市立吉海認定こども園
伊予銀行伯方支店	ドルフィンファームしまなみ
伯方塩業株式会社	伯方造船株式会社
村上海賊ミュージアム	伯方郵便局
JA おちいまばり伯方支店	今治市児童館
村上石油株式会社	

(エ) インターンシップの様子



伯方塩業株式会社



JA おちいまばり(Aコープ)



伯方造船株式会社



今治市立吉海認定こども園



伯方郵便局

イ 外部講師の活用

(7) センパイ@カフェ（卒業生に学ぶ）

- a 実施日時 令和2年9月25日（金）6限目
- b 対象生徒 全校生徒
- c 参加講師
 - ・今治市西消防署
 - ・リクルートライフスタイル
 - ・日本郵便株式会社
 - ・松山大学経済学部生
 - ・レデイ薬局販売員
 - ・今治看護専門学校



(4) 進路ガイダンス

- a 実施日時 令和2年10月27日（火）5・6限目
- b 対象生徒 1・2年生
- c 参加講師 大学・短期大学・専門学校職員



(7) 就職ガイダンス

- a 実施日時 令和2年12月21日（月）9：00～15：00
- b 対象生徒 2年生
- c 実施内容 厚生労働省(ハローワーク)による高校生に対する就職ガイダンス事業（講義、演習、模擬面接等）

(i) 体験学習※新型コロナウイルス感染症対策の観点から中止

- a 日 時 令和3年1月27日（水）5・6限目
- b 対 象 1・2年生

(4) 地域との連携

ア 「地域の魅力発信高校生サイクリング推進事業」におけるサイクリング推進リーダー校としての取組（令和元～3年度指定）

(ア) 自転車マナーアップ講習会、自転車技術指導講習会

愛媛県東予地方局や今治市、自転車店との連携により、安全教育の徹底やメンテナンス技術の習得のための講習会を3回（8/25、9/17、9/26）実施した。



(イ) 愛媛まるごと自転車道の清掃

サイクリストへのおもてなしの気持ちを込めて、サイクリングロード周辺の清掃活動を2回（7/16、10/29）実施した。

(ウ) 地域の魅力発信マップの作成・配布

伯方島内の観光スポットやおすすめの店を満載した「Cycling Map 伯方島」を毎年、情報を更新しながら作成している。今年度版は、サポート校である今治西本校の俳句部の協力を得て、伯方島内にある句碑についての情報も掲載した。島外から訪れるサイクリストにも好評で、マリンオアシス伯方でも配布している。

(エ) サイクリングイベント

サイクリングで伯方島を盛り上げようと、10月17日（土）には第4回サイクリングイベントを開催した。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から一般参加者は募集しなかったものの、東予地区のサイクリング推進リーダー校である新居浜東高校とサイクリング推進サポート校である今治西高校の協力のもと、100名余りの参加者を得て、素晴らしい快晴の下で行うことができた。伯方分校の伝統行事として来年度以降も継続させていきたい。



イ 伯方地域活性化推進協議会との連携

伯方支所長の計らいにより、伯方地域活性化推進協議会で伯方分校の現状を報告する機会を得たことが契機となり、本会の事業に参画することとなった。今年度は、ひまわりの絆プロジェクトを通して、安全で魅力的なサイクリングスポットとしての伯方島の発信や、「eat ふるさと CM 大賞 えひめ'21」に応募する CM 作品を制作する事業に取り組んだ。これらの取組を通して地域に貢献できる学校としての認知度も高めていきたい。



(上) CM撮影風景 (大角豆島)

(左) ひまわりの絆プロジェクト

ウ 伯方分校独自の魅力向上への取組

(7) 俳句による交流

「総合的な学習（探究）の時間」の俳句プロジェクトのメンバーが伯方島内の4か所に「俳句ポスト」を設置し、俳句コンテストを実施した。全国から317句の投句があり、2月の表彰に向けて現在審査を行っているところである。また、例年開催している「俳句教室」が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったので、今年度は「俳句作り」の動画を作成し、それを伯方小学校で活用していただいた。



(イ) 郷土芸能部によるおもてなし

郷土芸能部は、「ドルフィンファームしまなみ」で太鼓演奏のボランティア活動を行うなど、コロナ禍の限られた状況の中でも、地域との連携や地域への貢献活動に力を入れた。



(ウ) 「防災地理部」の取組

「防災地理部」は、東京大学工学部社会基盤学科の方々からアドバイスをいただきながら、今住んでいる地域での災害への備えについて考えるという活動を行う有志の会であり、県内では伯方分校を含め6つの高校が参加している。

伯方分校防災地理部では、2018年の西日本豪雨での被害に着目し、伯方島内の地質や、土砂災害対策として現在建設中の砂防ダムなどについて調査し、その内容を動画にまとめ、12月5日（土）に行われたZoom上での発表会に参加した。他校の取組を参考にしながら、今後も防災の必要性について発信していきたい。



(d) 伯方ステーション「わや」

6月からスタートしたラジオ番組“伯方ステーション「わや」”は、生徒の目線から伯方分校や伯方島の魅力を発信する番組で、FMラヂオバリバリの「Communication Square」というコーナーで、毎月第4金曜日に放送している。生徒会が企画・運営を行い、毎回、地元の方をゲストにお迎えして、“伯方愛”を語ってもらっている。



テレビ愛媛による取材



愛媛新聞でも紹介

掲載許可番号 (d20200902-01)

エ 給食の実施

今治市の協力を得て、希望者に対して昼食補助(給食)を実施しており、約8割の生徒が給食の提供を受けている。保護者の負担軽減にもなり、遠方から通学する生徒や保護者には好意的に受け取られている。



オ しまなみウォッチング (11月)

1年生は、清掃活動をしながら、伯方島の文化や自然を再発見することを目的として、開山までの道のりを徒歩で往復した。



3年生は、しまなみ海道沿いの環境を見つめ直すとともに、郷土を愛する心を育むことを目的として、「しまなみ海道」をバスで移動し、大三島(大山祇神社)、大島(村上海賊ミュージアム)、今治(しまなみアースランド)を探訪した。

